

【岩手県保健医療計画(2018-2023)の進捗評価】医療体制構築等に関する取組等（宮古保健医療圏）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定									
<p>2 地域包括ケア体制の構築</p>	<p>○ 高齢になっても可能な限り住み慣れた地域で生活することができるよう、保健・医療・介護・福祉等のサービスが継続的かつ包括的に提供される体制を整備していく必要があります。</p> <p>○ 2025年に圏域内の65歳以上高齢者が圏域内人口に占める割合は40.3%、75歳以上高齢者が圏域内人口に占める割合は23.9%と推計されています。慢性疾患を抱えながら生活する高齢者が増加していくため、「治す医療」から「支える医療」への転換が必要となることから、在宅医療の提供体制を整備する必要があります。</p> <p>○ 在宅医療を推進するために重要となる24時間対応の訪問看護ステーションが未設置又は休止中の町村があることから、解消に努めます。</p>	<p>（地域包括ケアについての理解促進）</p> <p>○ 住民向けの地域包括ケアに係るフォーラム等を開催し、地域包括ケアについての理解を促進します。</p> <p>（担い手の確保）</p> <p>○ 認知症の初期対応、看取り及び緩和ケアに対応できる医療従事者を確保していきます。</p> <p>○ 認知症サポーター、傾聴ボランティア、ゲートキーパー、介護予防ボランティア等の住民及び郵便局や新聞販売所等地域の事業所で働く職員を地域包括ケアの担い手として位置付けます。</p> <p>○ 介護の魅力発信及び介護事業所の受け入れ体制の整備等により、新卒者、介護事業所での就労未経験者、現在就職していない介護事業所の離職者から介護人材確保を行っていきます。</p> <p>（サービス提供体制）</p> <p>○ 地域ごとに、限られた社会資源を有効に活用しサービスを提供する体制を構築していきます。</p> <p>○ 圏域に在宅医療連携拠点を設置し、多職種による在宅医療と介護の連携を推進していきます。</p> <p>○ ICTを活用した多職種間での情報提供・情報共有を推進していきます。</p> <p>○ サテライト事業所の開設等により、訪問看護ステーションが未設置又は休止の状態を解消することを目指します。</p>	<p>【宮古市】 （地域包括ケアについての理解促進）</p> <p>○ 市内8圏域すべてに地域包括支援センターを配置。身近な相談窓口として、市の広報やホームページ等で周知。地域包括ケアの推進に向け中核機関として、地域内の課題・ニーズ把握に努めた。</p> <p>（担い手の確保）</p> <p>○ 広報、イベント、アルツハイマーデー等で、認知症の相談支援窓口の啓発等を行った。</p> <p>○ 認知症初期集中支援チームの活動により、医療や介護サービスにつながらない認知症高齢者等の対応に取り組んだ。</p> <p>○ 金融機関などの職域や、住民、小中学生向けに認知症サポーター養成講座を行った。</p> <p>○ 認知症カフェの実施により、認知症に関するミニ講話等により認知症に関する知識等の普及啓発をした。</p> <p>○ 認知症の相談日を実施し、個別で相談対応を行った。</p> <p>○ 多職種連携研修会を実施し、人材育成を行った。</p> <table border="1" data-bbox="1617 850 2181 955"> <thead> <tr> <th></th> <th>内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>アンガーマネジメント</td> <td>119名</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>4つの看護技術の講義と実践</td> <td>26名</td> </tr> </tbody> </table> <p>*第2回は宮古高等看護学院を借用し、4分野の認定看護師の講義と実技の研修を実施。</p> <p>（サービス提供体制）</p> <p>○ 「人生の最終段階についての理解・わたしの安心ノート」というテーマで住民への普及・啓発を実施 開催回数3回 参加者数95名</p> <p>○ 市内の全介護事業所へ従業員数・介護従事者数とその年齢構成把握のため、アンケート調査を実施。合わせて喀痰吸引等が出来る介護職員数も把握。結果は「宮古市の医療と介護のミニ広報」で情報共有。</p> <p>○ 「人生会議」の認知度について、10代～80代以上の300名の住民を対象に聞き取りによるアンケート調査を実施。</p> <p>○ 新規に診療所が開業した場合、医師にインタビューを依頼し、訪問診療等の情報を確認、医師の紹介とともに「宮古市の医療と介護のミニ広報」に掲載し情報共有を行った。</p> <p>○ DNAR マニュアル活用後の現状把握と課題検討の会議を、宮古病院・在宅医・消防署が参加し実施。宮古圏域での「心肺蘇生等に関する医師の指示書」の発行件数は7件。</p> <p>○ 宮古地域における医療及び福祉の関係者の相互間の理解を深めるとともに、円滑に連携して課題を抽出し、その対応策を検討するため、県立病院との定期的な話し合いを行う会議「医療と介護のサポート会議」を5回開催</p> <p>○在宅療養の中の「日常療養の支援」の対象者として家族介護者に対し、介護者同士の支え合いの場や心身をリフレッシュする機会を提供。令和6年1月から毎月実施し、3回の開催。</p> <p>【山田町】 地域支援事業</p>		内容	参加者数	第1回	アンガーマネジメント	119名	第2回	4つの看護技術の講義と実践	26名	<p>【宮古市】 （在宅医療の提供体制）</p> <p>○地域で働く医療・介護職の質の向上を目指すため、多職種連携研修会を講義のみではなく、日常的に実施するケア等実技を含めた実践形式で実施。研修にあたり宮古高等看護学院及び圏域の認定看護師との連携体制を構築している。</p> <p>○定期的に行っている訪問診療や看取り数を把握するため、アンケート調査を実施。</p> <p>○「人生の最終段階についての理解・わたしの安心ノート」というテーマで住民への普及・啓発を実施。</p> <p>（地域における連携体制の推進）</p> <p>○ 認知症ケアパスの改訂。相談窓口の周知用パンフレットの配布。</p> <p>○ 認知症初期集中支援チームの活動</p> <p>○ 認知症支援者による連絡会の実施</p> <p>○ 職域、住民、小中学生、高校生向けに認知症サポーター養成講座の実施。</p> <p>○ スローショッピングの実施</p> <p>○ 認知症の理解促進のための市民講演会実施。</p> <p>○ 認知症カフェの実施、認知症への理解の普及啓発。</p> <p>○ キャラバン・メイトの活動支援</p> <p>○ 認知症の相談日の実施</p> <p>○ 多職種連携研修会の実施</p> <p>○R6でサーモンケアネットが終了となり、それに付随して立ち上げた宮古圏域での「医療と介護の連携委員会」も今年度で終了となるため、今後地域での連携体制を推進して行く上での会議体が必要。</p> <p>○宮古圏域における医療・介護関係者の相互間の理解を深め、また課題を検討するサポート会議や「医療と介護のミニ広報」を定期的に発行。</p> <p>○介護を行っている家族のためのリフレッシュと交流を目的に「介護家族のリフレッシュ会」を毎月開催。</p> <p>（地域の医療を守る取組）</p> <p>○多職種連携研修会の中で「救急時の対応」をテーマに、認定看護師がAEDの使用法や緊急時の対処について、実践形式の研修会を開催。</p> <p>○今後、各介護事業所に「救急に関するコーディネーター」を配置できるよう、職員の育成研修を実施していく。</p> <p>【山田町】</p>
	内容	参加者数											
第1回	アンガーマネジメント	119名											
第2回	4つの看護技術の講義と実践	26名											

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定																																																																					
			<p>1 高齢者の状況</p> <table border="1" data-bbox="1626 226 2190 506"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者人口</td> <td>5,741人</td> </tr> <tr> <td>高齢化率</td> <td>40.8%</td> </tr> <tr> <td>第1号被保険者介護認定数</td> <td>1,029人</td> </tr> <tr> <td>第1号被保険者介護認定率</td> <td>17.8%</td> </tr> <tr> <td>新規介護認定者数</td> <td>252人</td> </tr> <tr> <td>介護予防地区活動団体数</td> <td>41団体</td> </tr> <tr> <td>介護予防ボランティア活動数</td> <td>80人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※3月31日現在（出典：介護保険事業報告月報）</p> <p>2 介護予防・日常生活支援総合事業</p> <p>(1) 介護予防・生活支援サービス事業</p> <p>高齢者の介護予防と自立した日常生活の支援を目的としたサービスを実施した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1" data-bbox="1626 831 2190 1234"> <thead> <tr> <th>サービス内容</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問型サービス (介護予防訪問介護相当)</td> <td>38</td> <td>370</td> </tr> <tr> <td>通所型サービス (介護予防通所介護相当)</td> <td>12</td> <td>111</td> </tr> <tr> <td>通所型サービスA (基準緩和型)</td> <td>74</td> <td>758</td> </tr> <tr> <td>短期集中型訪問リハビリサービス (訪問サービスC)</td> <td>5</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>生活支援サービス (配色サービス)</td> <td>33</td> <td>1,561</td> </tr> <tr> <td>介護支援予防マネジメント</td> <td>303</td> <td>303</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 一般介護予防事業</p> <p>ア 介護予防普及啓発事業</p> <p>要介護状態になる前から、高齢者が自ら主体的に健康づくりや介護予防に取り組めるよう、通所型の介護予防教室を行い、教室終了後も継続した取組ができるよう通いの場の立ち上げ・継続支援を行った。</p> <table border="1" data-bbox="1626 1434 2190 1738"> <thead> <tr> <th>事業・教室名</th> <th colspan="3">参加者等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">介護予防教室 (楽しく健康アップ教室)</td> <td>実施回数</td> <td colspan="2">8回</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>実人数</td> <td>延人数</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>7人</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボランティア</td> <td>5人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">シルバーリハビリ 体操教室</td> <td>実施回数</td> <td colspan="2">16回</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>実人数</td> <td>延人数</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>24人</td> <td>120人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボランティア</td> <td>15人</td> <td>42人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 地域介護予防活動支援事業</p> <p>(ア) シルバーリハビリ体操指導者育成等事業</p> <p>地域で活動する介護予防に担い手であるボランティアを育成するため、研修会等を開催し、継続的な支援に努めた。令和5年度は、1級指導者7名、2級指導者26名、3級指導者28名となった。</p>	区 分	令5年度	高齢者人口	5,741人	高齢化率	40.8%	第1号被保険者介護認定数	1,029人	第1号被保険者介護認定率	17.8%	新規介護認定者数	252人	介護予防地区活動団体数	41団体	介護予防ボランティア活動数	80人	サービス内容	実人数	延人数	訪問型サービス (介護予防訪問介護相当)	38	370	通所型サービス (介護予防通所介護相当)	12	111	通所型サービスA (基準緩和型)	74	758	短期集中型訪問リハビリサービス (訪問サービスC)	5	11	生活支援サービス (配色サービス)	33	1,561	介護支援予防マネジメント	303	303	事業・教室名	参加者等			介護予防教室 (楽しく健康アップ教室)	実施回数	8回		参加人数	実人数	延人数	参加者	7人	41人		ボランティア	5人	16人	シルバーリハビリ 体操教室	実施回数	16回		参加人数	実人数	延人数	参加者	24人	120人		ボランティア	15人	42人	<p>(地域包括ケアについての理解促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活支援体制整備事業等において、住民への理解促進を図っていく。 <p>(担い手の確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症サポーター養成講座 地域住民や職域、小・中学生に対し、認知症サポーター養成講座を開催。 小・中学校向け 2回 実111人 全3回開催予定 地域住民・職域 8回開催 キャラバン・メイト打合せ会開催予定 認知症初期集中支援チーム員研修 受講1名 認知症セミナー（住民・支援者向け）1回開催 190人 シルバーリハビリ体操指導者養成 介護予防の担い手であるボランティアを育成するため、研修会等を開催し、継続的な支援に努める。 指導者定例会（毎月） 3級指導者養成講習会 12月開催 実5人 介護予防ボランティアポイント事業により社会参加を通じて介護予防や地域づくりに努める。 介護に関する入門的研修 高校生以上の介護の仕事に興味がある介護初心者を対象とし、社会福祉協議会へ委託。 9人受講 介護職員初任者研修 介護に携わる者が、業務を遂行する上で最低限の知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを身につけ、基本的な介護業務を行うことができるようにすることを目的とし、社会福祉協議会へ委託。15人受講予定 生活支援体制整備事業において生活支援ボランティアの養成及び活動コーディネートを行う。 <p>(サービス提供体制)</p> <ul style="list-style-type: none"> ACPについて広報掲載や出前講座、講演会等を通じて、普及啓発を図るとともに、医療と介護包括ケア連絡会を通じて、医療と介護の連携強化に努める。
区 分	令5年度																																																																								
高齢者人口	5,741人																																																																								
高齢化率	40.8%																																																																								
第1号被保険者介護認定数	1,029人																																																																								
第1号被保険者介護認定率	17.8%																																																																								
新規介護認定者数	252人																																																																								
介護予防地区活動団体数	41団体																																																																								
介護予防ボランティア活動数	80人																																																																								
サービス内容	実人数	延人数																																																																							
訪問型サービス (介護予防訪問介護相当)	38	370																																																																							
通所型サービス (介護予防通所介護相当)	12	111																																																																							
通所型サービスA (基準緩和型)	74	758																																																																							
短期集中型訪問リハビリサービス (訪問サービスC)	5	11																																																																							
生活支援サービス (配色サービス)	33	1,561																																																																							
介護支援予防マネジメント	303	303																																																																							
事業・教室名	参加者等																																																																								
介護予防教室 (楽しく健康アップ教室)	実施回数	8回																																																																							
	参加人数	実人数	延人数																																																																						
	参加者	7人	41人																																																																						
	ボランティア	5人	16人																																																																						
シルバーリハビリ 体操教室	実施回数	16回																																																																							
	参加人数	実人数	延人数																																																																						
	参加者	24人	120人																																																																						
	ボランティア	15人	42人																																																																						

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定																																																																						
			<table border="1" data-bbox="1626 390 2184 695"> <thead> <tr> <th>事業・教室名</th> <th>実施回数</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3級指導者養成講習会</td> <td>5回</td> <td>6人 (6人)</td> <td>30人</td> </tr> <tr> <td>2級指導者養成講習会</td> <td>4回</td> <td>4人 (4人)</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>1級指導者養成講習会</td> <td>9回</td> <td>3人 (3人)</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>指導者定例会</td> <td>12回</td> <td>28人</td> <td>233人</td> </tr> <tr> <td>講習会及び交流会</td> <td>3回</td> <td>17人</td> <td>27人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1626 701 2184 890"> ※（ ）はシルバーリハビリ体操指導者の認定者数 (イ) 委託事業及び通いの場への支援事業 委託事業を実施するほか、年齢や心身の状況等によって高齢者を分け隔てることなく、誰でも一緒に参加することができる介護予防活動の地域展開を目指し、住民主体の通いの場へ支援を行った。 </p> <table border="1" data-bbox="1626 894 2184 1066"> <thead> <tr> <th>事業・教室名</th> <th>実施回数</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>さわやか健康教室</td> <td>24回</td> <td>15人</td> <td>229人</td> </tr> <tr> <td>地域リハビリテーション活動支援事業</td> <td>24団体</td> <td>226人</td> <td>261人</td> </tr> <tr> <td>健康教育・出前講座</td> <td>22回</td> <td>—</td> <td>263人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1626 1073 2184 1163"> (ウ) 高齢者地区組織支えあい事業 各地区で主体的に介護予防活動を展開する団体へ活動費（上限10万円）を助成した。 </p> <table border="1" data-bbox="1626 1167 2184 1472"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請団体数</td> <td>16団体</td> </tr> <tr> <td>会員数</td> <td>407人</td> </tr> <tr> <td>活動延人数</td> <td>4,424人</td> </tr> <tr> <td>ボランティア実人数</td> <td>52人</td> </tr> <tr> <td>延実施回数</td> <td>325回</td> </tr> <tr> <td>交付決定額</td> <td>1,261,000円</td> </tr> <tr> <td>補助金説明会及び交流会</td> <td>実施回数 1回 延べ 34人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1626 1478 2184 1640"> 3 包括的支援事業（地域包括支援センターの運営） (1) 総合相談支援事業 高齢者の相談窓口として、本人や家族、地域、関係機関から様々な相談を受け、医療・保健・福祉の連携を図りながら適切なサービスや制度へつないだ。 </p> <p data-bbox="1626 1707 2184 1734">ア 相談件数及び訪問件数 (単位：件)</p> <table border="1" data-bbox="1626 1738 2184 1978"> <thead> <tr> <th>相談区分</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>2,946</td> </tr> <tr> <td>介護</td> <td>849</td> </tr> <tr> <td>認知症</td> <td>230</td> </tr> <tr> <td>医療</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>精神</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>諸制度</td> <td>131</td> </tr> </tbody> </table>	事業・教室名	実施回数	実人数	延人数	3級指導者養成講習会	5回	6人 (6人)	30人	2級指導者養成講習会	4回	4人 (4人)	16人	1級指導者養成講習会	9回	3人 (3人)	27人	指導者定例会	12回	28人	233人	講習会及び交流会	3回	17人	27人	事業・教室名	実施回数	実人数	延人数	さわやか健康教室	24回	15人	229人	地域リハビリテーション活動支援事業	24団体	226人	261人	健康教育・出前講座	22回	—	263人	区分	令和5年度	申請団体数	16団体	会員数	407人	活動延人数	4,424人	ボランティア実人数	52人	延実施回数	325回	交付決定額	1,261,000円	補助金説明会及び交流会	実施回数 1回 延べ 34人	相談区分	令和5年度	相談件数	2,946	介護	849	認知症	230	医療	180	精神	59	諸制度	131	
事業・教室名	実施回数	実人数	延人数																																																																							
3級指導者養成講習会	5回	6人 (6人)	30人																																																																							
2級指導者養成講習会	4回	4人 (4人)	16人																																																																							
1級指導者養成講習会	9回	3人 (3人)	27人																																																																							
指導者定例会	12回	28人	233人																																																																							
講習会及び交流会	3回	17人	27人																																																																							
事業・教室名	実施回数	実人数	延人数																																																																							
さわやか健康教室	24回	15人	229人																																																																							
地域リハビリテーション活動支援事業	24団体	226人	261人																																																																							
健康教育・出前講座	22回	—	263人																																																																							
区分	令和5年度																																																																									
申請団体数	16団体																																																																									
会員数	407人																																																																									
活動延人数	4,424人																																																																									
ボランティア実人数	52人																																																																									
延実施回数	325回																																																																									
交付決定額	1,261,000円																																																																									
補助金説明会及び交流会	実施回数 1回 延べ 34人																																																																									
相談区分	令和5年度																																																																									
相談件数	2,946																																																																									
介護	849																																																																									
認知症	230																																																																									
医療	180																																																																									
精神	59																																																																									
諸制度	131																																																																									

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定																																																																							
			<table border="1"> <tr><td>権利擁護</td><td>167</td></tr> <tr><td>虐待</td><td>41</td></tr> <tr><td>ケアマネジメント</td><td>651</td></tr> <tr><td>その他</td><td>638</td></tr> <tr><td>訪問件数</td><td>1,363</td></tr> <tr><td>介護</td><td>260</td></tr> <tr><td>認知症</td><td>80</td></tr> <tr><td>医療</td><td>42</td></tr> <tr><td>精神</td><td>16</td></tr> <tr><td>諸制度</td><td>26</td></tr> <tr><td>権利擁護</td><td>29</td></tr> <tr><td>虐待</td><td>20</td></tr> <tr><td>ケアマネジメント</td><td>738</td></tr> <tr><td>その他</td><td>152</td></tr> <tr><td>関係団体との相談件数</td><td>2,028</td></tr> <tr><td>介護支援専門員支援</td><td>699</td></tr> <tr><td>医療関係連携</td><td>257</td></tr> <tr><td>関係機関連携</td><td>1072</td></tr> </table> <p>イ 相談、訪問件数の推移（単位：件）</p> <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>令和5年度</th></tr> <tr><td>来所</td><td>685</td></tr> <tr><td>電話</td><td>2,261</td></tr> <tr><td>訪問</td><td>1,363</td></tr> </table> <p>(2) 権利擁護事業 認知症等で生活に不安のある高齢者が安心して生活が送れるよう、家族支援や関係機関と連携を取りながら高齢者の権利擁護のため必要な支援を行った。 高齢者虐待の防止及び早期発見と対応</p> <table border="1"> <tr><th></th><th>令和5年度</th></tr> <tr><td>通報・相談件数（疑いも含む）</td><td>13件</td></tr> </table> <p>(3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるために、多様な職種が連携して高齢者の生活全体を包括的・継続的に支えるため、地域包括ケアシステム構築の推進に向け、会議の開催を通して連携体制の構築及び強化を図るほか、研修会を通じて町職員及び介護支援専門員のマネジメント力等の技術向上に努めた。</p> <table border="1"> <tr><th>事業名</th><th>実施回数</th><th>延人数</th></tr> <tr><td>包括ケア会議</td><td>2回</td><td>79人</td></tr> <tr><td>地域ケア個別会議</td><td>10回</td><td>115人</td></tr> <tr><td>自立支援</td><td>(4回)</td><td>(67人)</td></tr> <tr><td>支困難ケース</td><td>(6回)</td><td>(48人)</td></tr> <tr><td>介護支援専門員等研修</td><td>4回</td><td>71人</td></tr> <tr><td>関係機関情報交換会</td><td>11回</td><td>—</td></tr> </table> <p>4 包括的支援事業（社会保障充実分）</p> <p>(1) 在宅医療・介護連携推進事業 高齢者が疾病を抱えても、住み慣れた場所で療養し、自分らしい生活を続けることができるよう、地域における医療と介護の関係機関等が連携する体制の構築。推進や住民等に対し普及啓発に努めた。</p> <p>ア 医療機関との連携会議</p> <table border="1"> <tr><th>会議名</th><th>令和5年度</th></tr> </table>	権利擁護	167	虐待	41	ケアマネジメント	651	その他	638	訪問件数	1,363	介護	260	認知症	80	医療	42	精神	16	諸制度	26	権利擁護	29	虐待	20	ケアマネジメント	738	その他	152	関係団体との相談件数	2,028	介護支援専門員支援	699	医療関係連携	257	関係機関連携	1072	区分	令和5年度	来所	685	電話	2,261	訪問	1,363		令和5年度	通報・相談件数（疑いも含む）	13件	事業名	実施回数	延人数	包括ケア会議	2回	79人	地域ケア個別会議	10回	115人	自立支援	(4回)	(67人)	支困難ケース	(6回)	(48人)	介護支援専門員等研修	4回	71人	関係機関情報交換会	11回	—	会議名	令和5年度	
権利擁護	167																																																																										
虐待	41																																																																										
ケアマネジメント	651																																																																										
その他	638																																																																										
訪問件数	1,363																																																																										
介護	260																																																																										
認知症	80																																																																										
医療	42																																																																										
精神	16																																																																										
諸制度	26																																																																										
権利擁護	29																																																																										
虐待	20																																																																										
ケアマネジメント	738																																																																										
その他	152																																																																										
関係団体との相談件数	2,028																																																																										
介護支援専門員支援	699																																																																										
医療関係連携	257																																																																										
関係機関連携	1072																																																																										
区分	令和5年度																																																																										
来所	685																																																																										
電話	2,261																																																																										
訪問	1,363																																																																										
	令和5年度																																																																										
通報・相談件数（疑いも含む）	13件																																																																										
事業名	実施回数	延人数																																																																									
包括ケア会議	2回	79人																																																																									
地域ケア個別会議	10回	115人																																																																									
自立支援	(4回)	(67人)																																																																									
支困難ケース	(6回)	(48人)																																																																									
介護支援専門員等研修	4回	71人																																																																									
関係機関情報交換会	11回	—																																																																									
会議名	令和5年度																																																																										

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定																																																					
			<table border="1" data-bbox="1626 199 2071 231"> <tr> <td>医療機関との連携会議</td> <td>12回</td> </tr> </table> <p data-bbox="1608 241 1757 262">イ 普及啓発</p> <table border="1" data-bbox="1626 268 2190 445"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施回数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>もしもための安心ノート 出前講座（地域住民）</td> <td>12回</td> <td>75人</td> </tr> <tr> <td>在宅医療介護連携講演会 （地域住民等）</td> <td>1回</td> <td>80人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1608 483 1893 504">(2) 生活支援体制整備事業</p> <p data-bbox="1608 514 2190 667">買い物・見守り・移動等の日常生活での困りごとを支援する体制づくりや高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目的に、生活支援コーディネーターを配置し、地域資源の把握や開発のほか、ネットワークの構築に努めた。</p> <p data-bbox="1608 678 1804 699">ア 協議体の設置</p> <p data-bbox="1608 709 2190 835">第1層（全町）、第2層（各地区）会議で「誰もが孤立せず一人一人が望むまでいつまでも暮らせる町」を目指し、地区共通の内容として、買い物について検討した。</p> <table border="1" data-bbox="1626 898 2190 1633"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>令和5年度の話し合い内容</th> <th>実施回数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>豊間根</td> <td>住みよい地域にするために、地域に必要なこと・自分にできること</td> <td>2回</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>大 沢</td> <td>住みよい地域にするために、地域に必要なこと・自分にできること</td> <td>2回</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>山 田</td> <td>自分らしく暮らし続けるために</td> <td>2回</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>織 笠</td> <td>楽しいことがいっぱい地域を目指して</td> <td>4回</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td>船 越</td> <td>自分らしく暮らし続けるために</td> <td>1回</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>田の浜</td> <td>自分らしく暮らし続けるために</td> <td>1回</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>大 浦</td> <td>おおうらいいね！がいっぱいの地域をめざして</td> <td>3回</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td>全地区</td> <td>高齢者の買い物に関する困りごと調査結果を踏まえた店舗内外で企業・ボランティア・地域住民ができることの検討</td> <td>1回</td> <td>15人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1608 1644 1982 1665">イ 生活支援ボランティアの養成</p> <p data-bbox="1608 1675 2190 1759">高齢者世帯の抱える日常生活での困りごとを支援する生活支援ボランティア「ぺんこさん」の養成講座を開催した。</p> <table border="1" data-bbox="1626 1770 2190 1843"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ぺんこさん養成講座</td> <td>2回</td> <td>12人</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1608 1885 1863 1906">(3) 認知症総合支援事業</p> <p data-bbox="1608 1917 1952 1938">ア 認知症サポーター養成講座</p> <p data-bbox="1608 1948 2190 1969">認知症の人や家族を地域で見守り、安心して暮らせる</p>	医療機関との連携会議	12回	事業名	実施回数	延人数	もしもための安心ノート 出前講座（地域住民）	12回	75人	在宅医療介護連携講演会 （地域住民等）	1回	80人	地区名	令和5年度の話し合い内容	実施回数	延人数	豊間根	住みよい地域にするために、地域に必要なこと・自分にできること	2回	18人	大 沢	住みよい地域にするために、地域に必要なこと・自分にできること	2回	17人	山 田	自分らしく暮らし続けるために	2回	20人	織 笠	楽しいことがいっぱい地域を目指して	4回	41人	船 越	自分らしく暮らし続けるために	1回	9人	田の浜	自分らしく暮らし続けるために	1回	6人	大 浦	おおうらいいね！がいっぱいの地域をめざして	3回	26人	全地区	高齢者の買い物に関する困りごと調査結果を踏まえた店舗内外で企業・ボランティア・地域住民ができることの検討	1回	15人	事業名	実施回数	人数	ぺんこさん養成講座	2回	12人	
医療機関との連携会議	12回																																																								
事業名	実施回数	延人数																																																							
もしもための安心ノート 出前講座（地域住民）	12回	75人																																																							
在宅医療介護連携講演会 （地域住民等）	1回	80人																																																							
地区名	令和5年度の話し合い内容	実施回数	延人数																																																						
豊間根	住みよい地域にするために、地域に必要なこと・自分にできること	2回	18人																																																						
大 沢	住みよい地域にするために、地域に必要なこと・自分にできること	2回	17人																																																						
山 田	自分らしく暮らし続けるために	2回	20人																																																						
織 笠	楽しいことがいっぱい地域を目指して	4回	41人																																																						
船 越	自分らしく暮らし続けるために	1回	9人																																																						
田の浜	自分らしく暮らし続けるために	1回	6人																																																						
大 浦	おおうらいいね！がいっぱいの地域をめざして	3回	26人																																																						
全地区	高齢者の買い物に関する困りごと調査結果を踏まえた店舗内外で企業・ボランティア・地域住民ができることの検討	1回	15人																																																						
事業名	実施回数	人数																																																							
ぺんこさん養成講座	2回	12人																																																							

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定																																											
			<p>まちづくりをめざし、認知症キャラバン・メイトによる地域住民や職域、小中学生への認知症サポーター養成講座を開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施回数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症サポーター養成講座 (地域住民等)</td> <td>7回</td> <td>57人</td> </tr> <tr> <td>孫世代のための認知症講座 (小中学生)</td> <td>3回</td> <td>168人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 認知症初期集中支援事業 専門医、保健師、社会福祉士で構成される「認知症初期集中支援チーム」で、認知症の方や家族からの相談に対し、認知症の方への対応方法や早期受診、介護サービスの調整など支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>回数</th> <th>実件数</th> <th>延件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症初期集中支援 会議</td> <td>2回</td> <td>1件</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table> <p>ウ 認知症セミナー 地域住民や認知症支援関係者に対し、認知症の病態や対応についての正しい知識の普及を図るため、セミナーを開催した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症セミナー</td> <td>134人</td> </tr> </tbody> </table> <p>エ シルバーSOSネットワーク事業 行方不明となるおそれがある認知症高齢者等について情報を事前登録し、宮古警察署と情報共有しながら、普段からの見守りや、事案発生時の速やかな対応が効率的に進められるよう、支援に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和5年度 事前登録者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シルバーSOSネットワーク</td> <td>7人</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 任意事業</p> <p>(1) 家族介護支援事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>内容</th> <th>対象者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護家族リフレッシュ 教室</td> <td>在宅で要介護者を介護している家族を対象に、介護者同士の交流及び、リフレッシュの機会として開催。</td> <td>12回開催 参加者18人 (延べ71人)</td> </tr> <tr> <td>在宅要介護高齢者等介護慰労金支給事業</td> <td>在宅の要介護高齢者及び認知症高齢者等を常時介護する家族に対して支給。(所得制限あり)</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>要介護高齢者等おむつ給付事業</td> <td>常時おむつを使用する高齢者等に対し、おむつの給付を行う事により本人及び介護者の負担を軽減。(所得制限あり)</td> <td>24人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) その他の事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>内容</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成年後見制度</td> <td>認知症等により</td> <td>町長申立て</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	実施回数	人数	認知症サポーター養成講座 (地域住民等)	7回	57人	孫世代のための認知症講座 (小中学生)	3回	168人	事業名	回数	実件数	延件数	認知症初期集中支援 会議	2回	1件	1件	事業名	令和5年度	認知症セミナー	134人	事業名	令和5年度 事前登録者数	シルバーSOSネットワーク	7人	事業名	内容	対象者	介護家族リフレッシュ 教室	在宅で要介護者を介護している家族を対象に、介護者同士の交流及び、リフレッシュの機会として開催。	12回開催 参加者18人 (延べ71人)	在宅要介護高齢者等介護慰労金支給事業	在宅の要介護高齢者及び認知症高齢者等を常時介護する家族に対して支給。(所得制限あり)	0人	要介護高齢者等おむつ給付事業	常時おむつを使用する高齢者等に対し、おむつの給付を行う事により本人及び介護者の負担を軽減。(所得制限あり)	24人	事業名	内容	令和5年度	成年後見制度	認知症等により	町長申立て	<p>【岩泉町】 (地域包括ケアについての理解促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 町の広報や情報発信機器(びーちゃんネットによる配信等)を活用し、介護予防や認知症・高齢者の総合支援についての情報発信を継続する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 権利擁護関連の研修会について関係機関への周知 ・ 権利擁護センターの出張相談会について広報等で周知 ・ 「いきいき百歳体操」自主活動団体支援の継続 ・ 健幸アップポイント事業の継続実施と普及啓発により、住民の自主的な介護予防活動、地域づくり活動を推進する。 ○ ACPの普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種会議での情報提供 ・ 出前講座 (認知症総合支援事業) <p>※下記、担い手の確保掲載分以外を抜粋</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ SOSネットワーク事業 登録人数 3人 ○ 認知症高齢者見守り事業 登録人数 1人 (担い手の確保) ○ 生活支援体制整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活支援コーディネーターと集落支援員との定期的な研修・情報交換会を実施している。 ○ 認知症初期集中支援チーム員による支援を継続 ○ 認知症地域支援推進員を中心とした認知症施策の推進
事業名	実施回数	人数																																													
認知症サポーター養成講座 (地域住民等)	7回	57人																																													
孫世代のための認知症講座 (小中学生)	3回	168人																																													
事業名	回数	実件数	延件数																																												
認知症初期集中支援 会議	2回	1件	1件																																												
事業名	令和5年度																																														
認知症セミナー	134人																																														
事業名	令和5年度 事前登録者数																																														
シルバーSOSネットワーク	7人																																														
事業名	内容	対象者																																													
介護家族リフレッシュ 教室	在宅で要介護者を介護している家族を対象に、介護者同士の交流及び、リフレッシュの機会として開催。	12回開催 参加者18人 (延べ71人)																																													
在宅要介護高齢者等介護慰労金支給事業	在宅の要介護高齢者及び認知症高齢者等を常時介護する家族に対して支給。(所得制限あり)	0人																																													
要介護高齢者等おむつ給付事業	常時おむつを使用する高齢者等に対し、おむつの給付を行う事により本人及び介護者の負担を軽減。(所得制限あり)	24人																																													
事業名	内容	令和5年度																																													
成年後見制度	認知症等により	町長申立て																																													

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定									
			<table border="1" data-bbox="1626 197 2184 947"> <tr> <td data-bbox="1626 197 1804 489">利用支援事業</td> <td data-bbox="1804 197 2000 489">判断能力が不十分で身寄りがなく、経済的な理由などから制度を利用できない高齢者に、町長申立てや成年後見人等報酬の助成の支援を行う。</td> <td data-bbox="2000 197 2184 489">2人 成年後見人等報酬助成 2人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1626 489 1804 688">配食サービス</td> <td data-bbox="1804 489 2000 688">ひとり暮らし高齢者等に、週2回以内で、栄養バランスのとれた弁当の敗色及び見守りを行う。</td> <td data-bbox="2000 489 2184 688">実人数 33人 延配食数 1,440食</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1626 688 1804 947">住宅改修理由書作成手数料支給事業</td> <td data-bbox="1804 688 2000 947">介護支援専門員が、居宅介護支援の提供を受けていない要介護者等に対し、介護保険住宅改修の理由書作成をした場合に支給する。</td> <td data-bbox="2000 688 2184 947">1人</td> </tr> </table> <p data-bbox="1590 953 2184 1050">○介護に関する入門的研修 高校生以上の介護の仕事に興味がある介護初心者を対象とし、社会福祉協議会へ委託。 実7人養成</p> <p data-bbox="1590 1083 2184 1142">【岩泉町】 (地域包括ケアについての理解促進)</p> <p data-bbox="1590 1148 2184 1245">○町の広報や情報発信機器(ピーちゃんネットによる配信等)を活用し、介護予防や認知症・高齢者の総合支援についての情報発信を実施した。</p> <p data-bbox="1590 1251 2184 1310">・広報で、高齢者の総合相談窓口、介護離職防止の相談窓口として地域包括支援センターの紹介記事を掲載した。</p> <p data-bbox="1590 1316 2184 1404">・「いきいき百歳体操」自主活動団体の支援 新規団体：6団体 継続団体：30団体</p> <p data-bbox="1590 1411 2184 1499">・健幸アップポイント事業の継続実施と普及啓発により、住民の自主的な介護予防活動、地域づくり活動を推進した。</p> <p data-bbox="1590 1505 2184 1564">登録団体数：70団体 ポイント交換人数：500人</p> <p data-bbox="1590 1570 2184 1667">・生活支援体制整備事業において、県のアドバイザー派遣事業を活用し、協議体と集落支援員との意見交換および研修を実施した。</p> <p data-bbox="1590 1673 2184 1703">・移動支援の先進地視察を実施した。</p> <p data-bbox="1590 1709 2184 1797">○ACPの普及啓発 ・医療・介護職等の関係者向けにACP研修会を実施した。 1回：43人 (認知症総合支援事業)</p> <p data-bbox="1590 1831 2184 1860">※下記、担い手の確保掲載分以外を抜粋</p> <p data-bbox="1590 1866 2184 1896">○SOSネットワーク事業 登録人数 6人</p> <p data-bbox="1590 1902 2184 1961">○認知症高齢者見守り事業 登録人数 1人 (担い手の確保)</p>	利用支援事業	判断能力が不十分で身寄りがなく、経済的な理由などから制度を利用できない高齢者に、町長申立てや成年後見人等報酬の助成の支援を行う。	2人 成年後見人等報酬助成 2人	配食サービス	ひとり暮らし高齢者等に、週2回以内で、栄養バランスのとれた弁当の敗色及び見守りを行う。	実人数 33人 延配食数 1,440食	住宅改修理由書作成手数料支給事業	介護支援専門員が、居宅介護支援の提供を受けていない要介護者等に対し、介護保険住宅改修の理由書作成をした場合に支給する。	1人	<p data-bbox="2220 197 2831 294">・認知症カフェ 継続：2か所 新規：3か所</p> <p data-bbox="2220 300 2831 396">・認知症サポーター養成講座 一般：2回 孫世代：3校</p> <p data-bbox="2220 403 2831 499">○介護予防サポーター養成講座 開催時期：11月 開催回数：1回</p> <p data-bbox="2220 506 2831 564">○介護人材確保 ・介護職員初任者研修の周知、研修協力</p> <p data-bbox="2220 1142 2831 1201">【田野畑村】 (地域包括ケアについての理解促進)</p> <p data-bbox="2220 1207 2831 1266">○介護予防教室での地域包括ケア等に関する講話 全9地区</p> <p data-bbox="2220 1272 2831 1331">(担い手の確保)</p> <p data-bbox="2220 1337 2831 1367">○認知症初期集中支援チーム員研修 受講1名</p> <p data-bbox="2220 1373 2831 1402">○孫世代のための認知症講座 受講者 小学生16名</p> <p data-bbox="2220 1409 2831 1467">○認知症サポーター養成講座実施 修了者19名</p> <p data-bbox="2220 1474 2831 1533">○認知症カフェ実施予定 全4か所 計4回</p> <p data-bbox="2220 1539 2831 1598">○介護予防ボランティアフォローアップ講座実施 1回開催 受講者23名</p> <p data-bbox="2220 1604 2831 1663">○介護予防ボランティア養成講座実施 1回開催 終了者13名</p> <p data-bbox="2220 1669 2831 1728">○介護職員初任者研修実施 受講者9名 修了者9名</p> <p data-bbox="2220 1734 2831 1793">(サービス提供体制)</p> <p data-bbox="2220 1799 2831 1858">○みやこサーモンケアネットへの加入継続</p> <p data-bbox="2220 1885 2831 1944">【消防本部】 ※該当なし</p> <p data-bbox="2220 1971 2831 2030">【医師会】 ○一般診療科における認知症の初期対応知識向上のための研修会の開催</p>
利用支援事業	判断能力が不十分で身寄りがなく、経済的な理由などから制度を利用できない高齢者に、町長申立てや成年後見人等報酬の助成の支援を行う。	2人 成年後見人等報酬助成 2人											
配食サービス	ひとり暮らし高齢者等に、週2回以内で、栄養バランスのとれた弁当の敗色及び見守りを行う。	実人数 33人 延配食数 1,440食											
住宅改修理由書作成手数料支給事業	介護支援専門員が、居宅介護支援の提供を受けていない要介護者等に対し、介護保険住宅改修の理由書作成をした場合に支給する。	1人											

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<ul style="list-style-type: none"> ○ 認知症初期集中支援チーム員を配置 <ul style="list-style-type: none"> ・ チームオレンジ立ち上げに向けた取り組み ・ フォローアップ講座：1クール3回 ○ 認知症地域支援推進員を配置 ○ 認知症サポーター養成講座 <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般：6回 48人 ・ 孫世代：3校 44人 ○ 認知症カフェの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 4か所：26回 298人 ○ 介護予防サポーター養成講座 <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催時期：11月 ・ 開催回数：1回 ○ 介護人材確保 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人材確保のリーフレット作成、配布 ・ 町内中高生 270人 ・ 庁内連携で介護事業所に人材確保の仕組みを紹介 ・ 介護職員初任者研修の周知、研修協力 <p>（サービス提供体制）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅医療連携拠点については、岩泉町地域包括支援センターが担っている。 ○ 各医療機関との入退院時の連携を実施した。 ○ 町内でサービス提供する訪問看護ステーションの増加 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2か所（事業所はいずれも宮古市）うち、1事業所は岩泉町内にサテライト拠点を設置済み。 <p>【田野畑村】 （地域包括ケアについての理解促進）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 介護予防教室での地域包括ケア等に関する講話 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全8地区 <p>（担い手の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 認知症初期集中支援チーム員研修 受講 1名 ○ 孫世代のための認知症講座 受講者 小学生 23名 ○ 認知症サポーター養成講座 <ul style="list-style-type: none"> ・ 修了者 6名 ○ 認知症カフェ実施予定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全4か所 計3回（大雪で1回中止） ○ 介護予防ボランティアフォローアップ講座 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1回開催 受講者 8名 ○ 介護予防ボランティア養成講座 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1回開催 終了者 6名 ○ 介護職員初任者研修 <ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者 5名 修了者 5名 <p>（サービス提供体制）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ みやこサーモンケアネットへの加入継続 <p>【消防本部】 ※該当なし</p> <p>【医師会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般診療科における認知症の初期対応等知識向上のための研修会 11月14日開催 参加人数 15人 ○ 管内市町設置の各種委員会、協議会等への参加協力 ○ 宮古地域医療情報連携ネットワーク（みやこサーモンケアネット）への参加協力 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 管内市町設置の各種委員会、協議会等への参加協力 ○ 宮古地域医療情報連携ネットワーク（みやこサーモンケアネット）への参加協力 <p>【歯科医師会】 昨年度と同様の予定</p> <p>【薬剤師会】 ※該当なし</p> <p>【看護協会】 ※該当なし</p> <p>【県立宮古病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 宮古地域医療情報連携ネットワーク協議会委員会への出席 ■ サーモンケアネットの利用 ■ 介護予防のための地域ケア個別会議への出席予定 <p>【宮古第一病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療と介護のサポート会議出席 ・ 医療と介護の連携委員会出席 ・ 宮古地区介護認定審査会出席 <p>【三陸病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 管内市町村が実施する「認知症初期集中支援チーム」に医師・精神保健福祉士を派遣し、認知症が疑われる人や家族に対して初期の支援を包括的かつ集中的に行い早期の治療に結びつけている。 ○ 「医療介護連携調整会議」に看護師・精神保健福祉士を派遣し、入退院のガイドライン作成や調整を行い、利用者にサービスが継続的かつ包括的に提供されるように行っている。 ○ 宮古圏域にも包括推進コア会議に、精神保健福祉士が継続して参加している。 ○ 関係機関と連携・協力し、精神障がい者が地域で安心して暮らすことができる支援体制の構築に寄与する。 ○ 宮古市の「認知症支援連絡会議」に継続参加し、認知症の支援のため連携及び情報共有している。 ○ シルバーリハビリ教室における体力測定等で支援するスタッフに作業療法士の派遣を予定している。 ○ 岩手県作業療法士会宮古支部の事務局を構え、行政や広域支援センターからの介護予防事業の担い手としての作業療法士派遣を調整している。 ○ 西部包括支援センターと連携し、認知症カフェに看護師、介護福祉士、精神保健福祉士、作業療法士を継続派遣。

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<p>【歯科医師会】 地域包括ケア会議等に参加し多職種間での情報提供・共有を行う。 歯科のニーズがあれば、積極的に在宅歯科治療・口腔ケア・衛生指導を行う。</p> <p>【薬剤師会】 ※該当なし</p> <p>【看護協会】 ※該当なし</p> <p>【県立宮古病院】 ■ 宮古地域医情報連携ネットワーク協議会委員会への出席 ■ サーマンケアネットの利用 ■ 介護予防のための地域ケア個別会議への出席</p> <p>【宮古第一病院】 ・医療と介護のサポート会議出席 ・医療と介護の連携委員会出席 ・宮古地区介護認定審査会出席</p> <p>【三陸病院】 ○ 宮古地区介護認定審査会、宮古地区障害支援区分認定審査会へ医師、精神保健福祉士、作業療法士を派遣している。 ○ 管内市町村が実施する「認知症初期集中支援チーム」に医師・精神保健福祉士を派遣し、認知症が疑われる人や家族に対して初期の支援を包括的かつ集中的に行い早期の治療に結びつけている。 ○ 「医療介護連携調整会議」に看護師・精神保健福祉士を派遣し、入退院のガイドライン作成や調整を行い、利用者にサービスが継続的かつ包括的に提供されるように行っている。 ○ 宮古市の「認知症支援連絡会議」に継続参加し、認知症の支援のため連携及び情報共有している。 ○ シルバーリハビリ体操指導者定例会勉強会の講師に作業療法士を派遣している。 ○ 新規シルバーリハビリ教室立ち上げ支援へ作業療法士が協力している。 ○ 宮古市介護保険課主催「認知症ほっこりカフェ」の講師に作業療法士を派遣している。 ○ 中央包括の「地域ケア個別会議」にて、精神疾患または認知症を持つケースの助言者に作業療法士、精神保健福祉士を派遣している。 ○ 山田町介護予防教室の講師に作業療法士を派遣している。 ○ 岩手県作業療法士会宮古支部の事務局を構え、行政や広域支援センターからの介護予防事業の担い手としての作業療法士派遣を調整している。 ○ 西部包括支援センターと連携し、認知症カフェに看護師、介護福祉士、精神保健福祉士、作業療法士を継続派遣。</p> <p>【宮古山口病院】</p>	<p>【宮古山口病院】 ○ 宮古地区介護認定審査会への医師および作業療法士の派遣。 ○ 認知症講演会の開催。（11/2） ・宮古市認知症市民講座（11/12） ・山田町認知所セミナー（10/14） ・市町村認知症カフェでのミニ講演（11～1月） ○ 関係機関企画研修会への講師派遣および職員派遣、運営協力。 ・かかりつけ医認知症対応力向上研修会（11/12 宮古医師会主催） ○ 認知症カフェの開催および市町村認知症カフェへの協力。 ・認知症カフェの開催（11/2） ・市町村認知症カフェへの職員派遣（11～1月） ○ 認知症への理解推進活動。 ・認知症医療疾患センターPR リーフレット作成、関係機関への配布。 ・山田町広報への記事記載（9/1号） ○ 市町村認知症対策会議等への出席、協力。 ・宮古市認知症支援連絡会への参加。（2月予定） ・山田町認知症ケアパスへの助言。 ○ 山田町・岩泉町・田野畑村認知症初期集中支援チームへの参加、助言。</p> <p>【県立山田病院】 ○ 山田町包括ケア会議に2回、山田町地域ケア会議に2回参加している。 ○ さらなるメディカルショートステイ入院（レスパイト入院）の推進により、患者家族の負担を軽減すべく前年度以上の利用者を目指す。</p> <p>【済生会岩泉病院】 （岩泉地域ケア会議） ○ 岩泉町主催（年度内に2回目を予定） 1回目 7/16、2回目 2月予定。 （岩泉町高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会） 岩泉町主催。5/30に開催。 （宮古圏域連携バス会議） ○ 今年度中3回予定 1回目 7/23、2回目 10/21、3回目 3月予定。 （成年後見制度関係担当者意見交換会） ○ 実施の見通しがたっていない。 （田野畑村地域ケア会議） 1回目 9/4、2回目 10/2、3回目 11/6 （岩泉町民福祉祭り） 7/27 参加 （岩泉町地域懇談会） 宮古圏域障害者福祉推進ネット 10/21</p> <p>【宮古市社協】 （地域包括ケアについての理解促進） ○ 市内8中学校区に地域包括支援センターを受託設置し、</p>

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮古地区介護認定審査会への医師および作業療法士の派遣。 ・ 令和4年11月8日「かかりつけ医認知症対応力向上研修会（宮古医師会主催）」への講師派遣。 ・ 令和5年2月13日「宮古市認知症支援連絡会」に参加。 ・ 宮古市認知症初期集中支援チーム会議に参加。参加回数：7回 <p>【県立山田病院】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 山田町包括ケア会議・連絡会等への参加した。 ○ メディカルショートステイ入院（レスパイト入院）の推進で、年間19名が利用した。 <p>【済生会岩泉病院】 （岩泉町地域ケア会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 10/11と2/21の2回岩泉町主催で開催。 岩泉町、岩泉警察署、岩泉消防署、岩泉町社協他参加。 （岩泉町高齢者虐待ネットワーク運営委員会） （宮古圏域連携バス会議）年3回 ○ 新型コロナウイルス感染症の関係で書類での開催となった。 <p>【宮古市社協】 （地域包括ケアについての理解促進）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市内8中学校区に地域包括支援センターを受託設置し、包括的支援業務を実施している。また、地域・生活課題に対応するため11生活圏域で生活支援体制を整え、理解していただくために「つながり通信」を作成し、各圏域の福 	<p>包括的支援業務を実施している。また、地域・生活課題に対応するため11生活圏域で生活支援体制を整え、理解していただくために「つながり通信」を作成し、各圏域の福祉関係者に配布している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各地域包括支援センター主催による地域連絡会の開催（地域の福祉、介護事業所・民生委員・自治会役員・サロン代表者・学校・警察・消防など参加） ・ 生活支援コーディネーター連絡会の開催（月1回・事例検討及び情報交換等） （担い手の確保） ○ 市内各小学校において福祉体験教室を実施（障がい分野の体験・講話） ○ 市内中学校から介護体験実習の受入れ（通所介護） ○ 県内外の大学社会福祉学部及び福祉系専門学校から実習生の受入れ（ソーシャルワーク・地域支援・介護） ○ 高等看護学院実習生受入れ（通所介護・訪問介護・訪問入浴ほか） （サービス提供体制） ○ 地域支えあいマップ作り ○ サロン・認知症カフェの拡大 ○ 医療・福祉・介護事業等との連携 <p>【山田町社協】 （地域包括ケアについての理解促進）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 町内を7地区に分け「第2層協議体」の会議「アクション90」を開催し開催後には話し合いの内容をまとめた「通信」を作成、全地区に配布している。又町内26か所に「アクション90通信ファイル」を配置して周知している。 （担い手の確保） ○ 生活支援ボランティア「ぺんこさん」育成と利用調整。 ○ 山田中学校での福祉教育において、介護体験を実施。 ○ 介護に関する入門的研修の実施（山田高校生徒全員あてにパンフレットを提供。） （サービス提供体制） ○ 地域住民を交えて、地域支えあいマップ作り予定。

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<p>社関係者に配布している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地域包括支援センター主催による地域連絡会の開催（地域の福祉、介護事業所・民生委員・自治会役員・サロン代表者・学校・警察・消防など参加） 生活支援コーディネーター連絡会の開催（月1回・事例検討及び情報交換等） （担い手の確保） <ul style="list-style-type: none"> 市内各小学校において福祉体験教室を実施（障がい分野の体験・講話） 市内中学校から介護体験実習の受入れ（通所介護） 県内外の大学社会福祉学部及び福祉系専門学校から実習生の受入れ（ソーシャルワーク・地域支援・介護） 高等看護学院実習生受入れ（通所介護・訪問介護・訪問入浴ほか） （サービス提供体制） 地域支え合いマップ作り サロン・認知症カフェの拡大 医療・福祉・介護事業等との連携 <p>【山田町社協】 （地域包括ケアについての理解促進）</p> <ul style="list-style-type: none"> 町全域を対象とした「第1層協議体」の会議「山田町アクション90 作戦会議」を年1回開催し構成員15名が参加。第2層協議体各会議で話し合われた地域課題の共有及び解決のための話し合いを実施した。また、話し合いの内容をまとめた「通信」を作成し、協議体構成員及び関係機関へ配布した。 町内を7地区に分け「第2層協議体」の会議「アクション90」を延べ15回開催し構成員145名が参加。開催後には話し合いの内容をまとめた「通信」を作成、全地区に配布した。また、町内26か所に「通信ファイル」を配置し41回更新し地域住民への周知に取り組んだ。 <p>（担い手の確保）</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の生活支援の担い手育成として、生活支援ボランティア「ぺんこさん」養成講座を年2回開催し、住民12名が受講・修了した。 山田中学校において、「福祉・介護」「自助・共助・公助」をテーマとした介護人材に関する福祉教育を年3回（座学・ワークショップ、車イス介助及び高齢者疑似体験・介助体験、まとめワークショップ）を実施し、1年生延べ279名が受講した。 町の委託事業である「介護に関する入門的研修」を受託し3回開催、7名受講・修了した。 独自事業として1日子ども民生委員事業を船越小学校の協力のもと1回実施した。児童14名と地区民生委員が高齢者世帯2世帯を訪問し交流を深め、民生委員の担い手確保に取り組んだ。 山田中学校福祉体験（通所型サービスA）学習受入れ。 宮古商工高校生徒インターンシップの受け入れ。 <p>（サービス提供体制）</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活支援ボランティア「ぺんこさん」による高齢者生活支援の調整及び派遣を延べ81件実施し、71件の生活支援ニーズに対応した。 地域住民延べ22名に協力頂き、「支え合いマップ作り」を4地区で実施した。 	<p>【岩泉町社協】 （地域包括ケアについての理解促進） 宮古市社会福祉協議会（基幹社協）内に設置された宮古圏域成年後見センターへの協力体制（一部委託）を構築 （担い手の確保） ○町内の学校教育機関からの要請を受けキャップハンディスクールを実施予定</p> <p>【田野畑村社協】 ○地域包括支援センターと共催による各種ボランティア養成講座（認知症サポーター含む）を7月開催予定</p> <p>【介護支援専門員協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症支援連絡会への参加 認知症疾患医療連携協議会への参加 宮古市各地域包括支援センターで開催される地域ケア個別会議・自立支援型地域ケア会議への主任介護支援専門員の参加 宮古地域医療情報ネットワーク協議会への参加 <p>【宮古高等看護学院】 ※該当なし</p> <p>【保健所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域医療情報ネットワーク運営の支援 宮古地域医療情報連携ネットワーク協議会各種会議への参加（運用委員会、医療と介護の連携委員会） 管内各市町村地域包括支援センター連絡会議の開催（1回） 入退院調整率の調査（R7.3現在、R6.9現在） 宮古地域医療介護連携調整会議の開催（1回）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	R5年度における取組実績	R6年度における取組状況及び予定
			<p>【岩泉町社協】 （地域包括ケアについての理解促進） 宮古市社会福祉協議会（基幹社協）内に設置された宮古圏域 成年後見センターへの協力体制（一部委託）を構築 （担い手の確保） ○岩手県立岩泉高等学校からインターンシップの受け入れ ○町内のボランティア団体等を対象に成年後見制度につい て研修会を開催 ○町内の学校教育機関からの要請を受けキャップハンディ スクールを実施（4校）</p> <p>【田野畑村社協】 ○地域包括支援センターと共催による各種ボランティア養 成講座（認知症サポーター含む）を実施</p> <p>【介護支援専門員協議会】 ・ 認知症支援連絡会への参加 ・ 宮古市各地域包括支援センターで開催される地域ケア個 別会議・自立支援型地域ケア会議への主任介護支援専門員 の参加 ・ 宮古地域医療情報ネットワーク協議会はコロナウイルス 感染拡大防止のため、会議等開催されず書面決裁</p> <p>【宮古高等看護学院】 ※ 該当なし</p> <p>【保健所】 ○ 地域包括ケアシステム構築推進 ・ 宮古地域医療情報連携ネットワーク協議会各種会議への 参加（運用委員会、医療と介護の連携委員会） ・ 入退院調整率の調査（R6.3 現在、R5.9 現在） ・ 宮古地域医療介護連携調整会議の開催（3月書面開催）</p>	